

文教福祉委員会

平成23年11月4日（金）

午前10時41分～午前10時47分

議会第2会議室

【出席委員】平原嘉徳委員長、野中宣明副委員長、実松尊信委員、千綿正明委員、川原田裕明委員、山本義昭委員、福島龍一委員、田中喜久子委員、山下明子委員、黒田利人委員、福井久男議長

【欠席委員】なし

【委員外議員】なし

【執行部出席者】なし

【案 件】

・正副委員長互選について

○福井久男議長

皆さん、ご苦労さんでございます。

ただいまから文教福祉委員会を開会いたします。

本日は正副委員長互選のための委員会を招集いたしました。委員会条例第10条の規定により、年長委員が委員長の互選の職務を行うとなっております。

山本委員が年長委員でございますので、よろしく申し上げます。

○山本委員（年長委員）

それでは委員長の互選を行いたいと思います。

委員長の互選は単記無記名の投票となっておりますが、指名推選の方法を用いることもできると、このようになっておりますけれども、互選の方法はどのようにいたしましょうか。

（「指名推選」と呼ぶ者あり）

ただいま指名推選との発言がありましたが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議がないようですから、委員長の互選は指名推選で行います。

どなたか御指名をお願いいたします。

川原田委員。

○川原田委員

平原委員を推薦いたします。

○山本委員（年長委員）

平原委員との推選がありましたが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議がないようですから、平原委員を委員長当選人と決定いたしました。

ここで委員長のごあいさつをお願いいたします。

したがいまして、委員長が決定いたしましたので、委員長と交代いたします。

ありがとうございました。

○平原委員長

それでは一言ごあいさつを申し述べさせていただきますと思います。

先ほどは、委員長の選任につきまして私を御推薦いただきまして、誠にありがとうございます。

17年の合併選挙において、1期4年間、文教福祉委員会で勉強させていただきましたけども、この文教福祉が担う役割、そして広い分野につきましては、非常に私もさらに勉強しなければいけないかなというふうな考えを持っております。

そのような中で、重要な委員会の中での委員長を仰せ付かることになりましたけれども、一抹の不安を感じ、そしてさらには、ほかの諸先輩方の皆様方の顔ぶれを見てみますと非常に精通されてる方ばかりでございまして、また委員長を経験者もかなりいらっしゃいますので安堵感を持っております。

いずれにしても、若輩者でございますけれども皆さん方と対話を重ねながら、委員会運営を努めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは副委員長の互選を行いたいと思っております。

副委員長の互選につきましては、単記無記名の投票ということになっておりますけれども、指名推選の方法を用いることもできるということになっております。互選の方法はどういたしましょうか。

(「指名推選」と呼ぶ者あり)

はい。それでは、指名推選との発言がございましたので、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

はい。異議がないようでございますので、副委員長の互選は指名推選で行いたいと思っております。

どなたか御指名をお願いします。

はい、千綿委員。

○千綿委員

野中委員を推薦します。

○平原委員長

はい。野中委員との推選がございましたが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議がないようでございますので、野中委員を副委員長当選人と決定いたします。

それでは、副委員長のほうからごあいさつをお願いしたいと思います。

○野中副委員長

ただいま御指名をいただきました。

僭越でございますが、先ほども委員長からお話ございましたように、議会の中でも重要な委員会という位置づけをお話をされておりましたので、私もこの2年間はしっかりと委員長を支えてですね、また円滑な委員会運営ができるように最大限努めてまいりたいと思っております。

どうぞ、最後まで、皆さんよろしくお願いたします。

○平原委員長

それでは、この際お諮りをいたします。

委員派遣等のため当委員会の所管事項につき、御手元に配付しております継続審査申出書（案）に記載しておりますけれども、事項につきましては委員の任期まで閉会中の継続審査といたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしということでございますので、継続審査申出書（案）のとおり、議長に申し出ることに決定いたしました。

次に、閉会中の委員派遣についてお諮りをいたします。

閉会中の審査及び調査のため、委員派遣を行う必要が生じた場合、議長に対し委員派遣承認要求を行うこととし、派遣委員、日時、場所、目的及び経費等の手続につきましては、委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

はい。御異議なしということでございますので、そのように決定いたしました。

それでは、これで委員会を終了いたします。

どうもお疲れさまでした。